

井の頭恩賜公園花便り



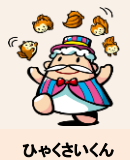
フヨウ(芙蓉)

アオイ科フヨウ属の落葉低木です。夏から秋にかけて、直径10～15cmのピンク色や白色の花をつけます。朝咲いて夕方にはしぼむ1日花で、長期間にわたって毎日次々と開花します。同属のムクゲとよく似た花を付けますが、ムクゲの雌しべは花柱がまっすぐに伸びており、フヨウの雌しべは先端が5つに分かれてカーブするように曲がっているのが特徴です。



ヨウシュヤマゴボウ(洋種山牛蒡)

ヤマゴボウ科ヤマゴボウ属の多年草です。北アメリカ原産の帰化植物で、明治初期に渡来し栽培されました。草丈は2m程に達します。花は房状で、赤味を帯びた白色の花が多数つきます。初秋に黒紫色に熟する果実は柔らかく、赤紫色の果汁は、衣類や皮膚に付くとなかなか落ちません。鳥が好んで食べ、種を運んでいきます。



花便りに関するご質問は、井の頭恩賜公園案内所【0422-47-6900】までご連絡ください。